

「整形外科看護」誌では、整形外科領域のケアに携わっておられる医療者のみなさんの誌面へのご参加をお待ちしています。

1 研究報告 (4,000 字程度、図表・写真を含む)

臨床で取り組まれた看護研究の成果を発表してください。研究という手法に基づいて得られた結果をまとめてください。(よくある見出し例：はじめに、研究目的、研究方法、研究結果、考察、結論、おわりに)

2 実践報告 (4,000 字程度、図表・写真を含む)

患者教育用パンフレット作成などの臨床看護における工夫や業務改善、スタッフ教育など、臨床の活動の成果を発表してください。(よくある見出し例：はじめに、目的、実践の経過〔取り組み前の現状評価、取り組みの実施、結果と評価〕、考察、おわりに)

投稿規定

- 投稿原稿の採否は「整形外科看護」編集室および編集委員会で行います。また、掲載原稿は投稿論文サポート委員による校閲を行い、委員のコメントを併載します。掲載にあたり、原稿の加筆訂正をお願いする場合がありますのでご了承ください。なお、採否にかかわらず原稿は返却いたしませんので、必ずコピーをおとりください。
- 掲載原稿につきましては、掲載誌 1 部とご希望の場合に規定範囲内の別刷りを差し上げます。
- 執筆に際しては「執筆規定」を遵守してください。
- 投稿原稿には「研究報告」「実践報告」の別をご明記ください。
- 他誌に投稿中・投稿予定の原稿はご遠慮ください。

執筆規定

- 1 | 表紙に、論文の表題、著者名(ふりがな)、所属、役職、連絡先を明記してください。
- 2 | パソコンをご使用になる場合は、使用機種(またはソフト名)を明示いただき、E-mail に添付してお送りいただくか、プリントアウトされたものを添えて記録メディア(CD-ROM、USB メモリなど)をお送りください。記録メディアは使用後、返却いたします。
- 3 | 原稿は横書き、常用漢字(専門用語以外)、新かなづかいとし、数字は算用数字、度量衡の単位は SI 単位に従い mm、cm、m、mL、dL、 μ g、g、kg などとしてください。
- 4 | 外国語は活字体でお書きください。人名、地名など固有名詞の最初の文字および略語は大文字とし(例：

London、RDS)、その他は小文字で表記します。また、難解な語は訳語を() 内に記し、すでに日本語として定着した語(例：カテーテル、バイタルサイン)はカナ書きにしてください。

- 5 | 薬剤名は一般名を用い、商品名を使うときは右肩に®を付け、一般名のあとに() で書き入れてください(例：ドブタミン塩酸塩(ドブトレックス®))。
- 6 | できるだけ多くの図表を使用してください。引用や改変して転載する場合は、その著者名、書名または雑誌名、掲載ページ、発行所、発行年を明記してください。
- 7 | 写真はできるだけ鮮明なものををご用意ください。データがある場合は、データをお送りください。原則としてモノクロ扱いになりますが、表現上カラー印刷が必須とされるものは考慮いたします。郵送された写真は使用後、返却いたします。

文献表記について

引用文献は本文引用箇所の右肩に番号を付け、下記の要領で本文末尾に一括してください。

- 雑誌の場合…著者名、論文名、誌名、巻数(号数)、出版年、ページ数。
- 書籍の場合…著者名、“論文名または章タイトル”、書名：副書名、版表示、編者名、出版地、出版社、出版年、ページ数。
- * 著者名は原則としてははじめの 1 名とし、その他の著者名は「ほか」としてください。
- * 和文誌名は原則として完全誌名を記述し、欧文誌名は国際的慣行に従って略記します。略記名が不明の場合は、完全誌名を記述してください。

原稿送付・問い合わせ先

〒532-8588 大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル16F

株式会社メディカ出版 整形外科看護編集室

E-mail : seikeigeka@medica.co.jp TEL 06-6398-5048 FAX 06-6398-5068